

日中一時支援や短期入所で 家族の介護負担を軽減

重度障がい者と家族が住み慣れた地域で生活することを支援する通所施設として開設した「あおい空」を増築し、日中一時支援や短期入所のサービスの提供を開始し、家族による介護を代替しています。

平成13年に開設した「あおい空」は、見守りなどが必要な重度心身障がい者の方のための通所施設です。従来、8時30分から17時15分までの生活介護を行っていましたが、それ以外の時間に重度の心身障がい者

を受け入れる施設が市内には極めて少ないため、第2次野田市障がい者基本計画により、あおい空を増築し27年2月から日中一時支援を、4月から短期入所を開始しました。

日中一時支援の利用時間は13時か

ら19時までで、8時30分からの生活介護から継続して、19時までの支援を受けられます。

短期入所の利用時間は16時から翌日8時30分まで、個室を3部屋用意しています。生活介護と合わせ、実質朝8時30分から翌日の17時30分までお預かりします。

常に見守りなどの支援が必要な重度心身障がい児者を介護する家族が、病気などで介護できなくなったときのほか、一時的に介護を代替することでも心身をリフレッシュしていただくことにも利用できます。

【問合せ】利用申請やサービス内容のことは障がい者支援課、利用予約のことはあおい空 ☎7121-3741



短期入所者用個室は3室を用意



平成27年に増築したあおい空



あおい空
生活支援員
小磯あゆみ さん

INTERVIEW

新たにはじまった日中一時支援では、特別支援学校の終業後に来所する方もいて、お互いの交流を楽しみにしていらっしゃるようです。

短期入所では、ご家族の方のご都

合で介護ができない日などに、夕食、朝食、入浴などを含め翌日の朝までお預かりしています。

ご家族の方の笑顔からも、余裕ができているのが感じられるようになりました。

利用者の方は健康状態についてご自分から表現されない方もいらっしゃるのですが、表情なども常に気にかかけ、気になることがあればすぐ看護の方やご家族にお伝えするように心がけています。